令和元年度

「更生保護施設等更生保護関係団体の活動に係る
民間資金の活用の検討のための実態調査等業務」

業務実施結果報告書

独立行政法人福祉医療機構

経営サポートセンター

内容

1　業務全体の工程 1
(1)更生保護施設の支出効率化に係る分析等 1
(2)更生保護関係団体によるクラウドファンディングへの実践支援等.....2
2　「調査対象事業者の支出状況の現状分析」の分析結果 3
3　「調査対象事業者の支出状況の現状分析」において実施したアンケート及びヒアリングの結果.....4
(1)アンケート調査とその結果について.....4
(2)ヒアリング調査とその結果について.....5
4　更生保護関係団体によるクラウドファンディングへの実践支援の概要.....7
5　「更生保護施設の効率的な運営マニュアル」の要点 9
6　「更生保護関係団体のためのクラウドファンディング実践マニュアル」の要点.....9
7　説明会（更生保護事業に関する地方別検討会）の開催結果 10
8　定期進捗報告会議及び臨時打合せ等の開催結果報告書 10

1　業務全体の工程

⑴更生保護施設の支出効率化に係る分析等

6月	上旬　キックオフミーティング 中旬　各種分析用業務受領，分析開始 下旬　分析業務スケジュール案提示
7月	上旬　分析業務と並行してヒアリング先の選定作業 中旬　ヒアリング調査候補の提示，施設ごとの分析イメージの提示 下旬　ヒアリング調査先案のご検討。更生施設との比較に関する整理の提出，社会福祉法人の事業展開等に関する情報提供
8月	上旬　ヒアリング調査先案修正案の提示・調整。管轄保護観察所への連絡 中旬　ヒアリング調査のヒアリングシート作成 経営分析参考指標のイメージの提示及び作成に関する確認 下旬　ヒアリング調査開始（5か所）
9月	上旬　ヒアリング調査（3か所） 中旬　ヒアリング調査（5か所） 下旬　各種分析業務の実施
10月	上旬　ヒアリング調査（2か所），各種分析業務の実施 中旬　ヒアリング調査（1か所），各種分析業務の実施 下旬　ヒアリング調査（1か所） 「更生保護施設の支出状況の分析等の実態調査」調査票案の作成
11月	上旬　「更生保護施設等の分析について」の説明 「更生保護施設の支出状況の分析等の実態調査」調査票案の提示 後期ヒアリング先のご相談 中旬　「更生保護施設の支出状況の分析等の実態調査」の実施，成果物ジャケットデザインの提示 下旬　「他法制度との報酬体系比較資料」の情報提供及び成果物ジャケットデザインの確定
12月	上旬　「更生保護施設の支出状況の分析等の実態調査」の全件回収・分析 中旬　「他法制度との報酬体系比較資料」に係る追加資料の情報提供 下旬　「社会福祉法人の事業展開等に関する検討会」に係る情報提供 「更生保護施設の支出状況の分析等の実態調査」の中間報告 「更生保護施設の効率的な運営マニュアル」の骨子案の確認

	ヒアリング調査（1 か所）
1 月	上旬　「更生保護施設の効率的な運営マニュアル」案の作成 中旬　「更生保護施設の効率的な運営マニュアル」案の提示・調整，ヒアリング調査（3 か所） 下旬　「更生保護施設の効率的な運営マニュアル」案修正案の提示・調整・確定
2 月	上旬　地方別検討会説明用追加資料の確認，保護局長向けレク 中旬　地方別検討会「継続保護事業者の経営の現状分析等について」説明
3 月	業務実施結果報告書の作成

⑵更生保護関係団体によるクラウドファンディングへの実践支援等

4 月	下旬　キックオフミーティング
5 月	上旬　更生保護関係団体のリスト化 中旬　更生保護関係団体の協議・調査 下旬　クラウドファンディング事業者へのヒアリング・調査
6 月	上旬　実施団体の選定 中旬　GoodMorning によるクラウドファンディング特集掲載決定 下旬　クラウドファンディング実施団体の決定（6 団体）
7 月	上旬　クラウドファンディング企画開始 中旬　各更生保護関係団体の伴走支援実施（企画・作成・広報） 下旬　各更生保護関係団体の伴走支援実施（企画・作成・広報）
8 月	各更生保護関係団体の伴走支援実施（企画・作成・広報）
9 月	各更生保護関係団体の伴走支援実施（企画・作成・広報）
10 月	上旬　クラウドファンディング実施団体の決定（SGU 江別 BBS 会） 中旬　各更生保護関係団体の伴走支援実施（実行） ※クラウドファンディング実行開始（愛媛県更生保護会） 下旬　各更生保護関係団体の伴走支援実施（実行） ※クラウドファンディング実行開始（京都府更生保護女性連盟）
11 月	上旬　各更生保護関係団体の伴走支援実施（実行） ※クラウドファンディング実行開始（和歌山県 BBS 連盟） 中旬　各更生保護関係団体の伴走支援実施（実行） ※クラウドファンディング実施団体の決定（八王子 BBS 会） GoodMorning によるクラウドファンディング特集掲載開始

	下旬　各更生保護関係団体の伴走支援実施（実行） ※クラウドファンディング実行開始（沖縄県更生保護協会）
12 月	各更生保護関係団体の伴走支援実施（実行） ※クラウドファンディング実行開始 （SGU 江別 BBS 会，阿倍野 BBS 会，紫翠苑）
1 月	各更生保護関係団体の伴走支援実施（実行） ※クラウドファンディング実行開始（八王子 BBS 会）
2 月	上旬　クラウドファンディング実践マニュアル第一校正 中旬　全掲載案件募集終了（全てが目標金額達成）， クラウドファンディング実践マニュアル第二校正 下旬　クラウドファンディング実践マニュアル最終校正
3 月	上旬　クラウドファンディング実践マニュアル校了 クラウドファンディングマニュアル作成に係る保護局長レク実施 中旬　クラウドファンディング実践マニュアル納品

2　「調査対象事業者の支出状況の現状分析」の分析結果

調査対象事業者の運営及び経営について，調査対象事業者の特徴や傾向等を踏まえて分析を行うとともに，調査対象事業者の決算状況の要因分析として，調査対象事業者の決算状況（赤字／黒字／損益分岐点）や，それに影響する要因として，収容保護率，処遇種類，被保護者種別，定員規模等別に分析を行った。

分析の結果 2017（H29）年度決算においては，更生保護施設の約 7 割が正味増減差額の赤字で，約 4 割の施設が償却前正味増減差額の赤字となる厳しい状況であった。償却前正味増減差額が赤字の施設のシミュレーションにおいては，2028 年度に資金ショートによる経営破綻の恐れがある施設があることが明らかになった。

3　「調査対象事業者の支出状況の現状分析」において実施したアンケート及びヒアリングの結果

⑴アンケート調査とその結果について

更生保護施設の支出効率化による安定的な運営基盤を確保することを目的として，更生保護施設の支出状況の分析等の実態調査を行った。

アンケート調査の結果，更生保護施設で実施されている支出効率化に関する取組について，実施割合及び実施した場合の削減額，経営管理の状況等の情報を収集することができた。

本調査の詳細については，5 の「更生保護施設の効率的な運営マニュアル」に掲載し，7 の説明会等においてフィードバックを行っている。

《調査の概要》

- 調査方法　紙媒体の調査票の配布及び返信用封筒による回収
- 調査対象　継続保護事業を実施する全国の更生保護施設（103 施設）
- 調査期間　2019 年 11 月 13 日から 2019 年 11 月 30 日まで
- 回 収 率　100%
- その他の留意事項　2017 年度から 2019 年度までの状況に基づき回答を求めた。なお，当該 3 か年度の間で方針・体制・設備に変更があった場合には，2017 年度の情報を基に回答を受けた。
- 調査事項（全 28 問）
  - ① 被保護者の受入れについて
  - ② 職員の勤務形態等について
  - ③ 食事の提供方法等について
  - ④ 経営管理の内容について
  - ⑤ 支出の効率化の取組等について
  - ⑥ 外部委託の実施について

⑵ヒアリング調査とその結果について

更生保護施設の現状を把握するため，更生保護施設の運営に係る実情を確認し，優れた取組等に係る情報を収集するとともに，経営課題の把握を目的として以下の内容のヒアリング調査を実施した。

ヒアリング結果を基に，(1)のアンケート調査の設計及びマニュアルへの反映を行った。

※ヒアリング調査の詳細については以下を参照

《調査の概要》

- 調査方法　機構職員 2 名を更生保護施設に派遣しヒアリングを実施
- 調査対象　全国の更生保護施設のうち，経営状況，施設種別等に特徴がある施設（21 施設）

(1)　2019 年 8 月 19 日　更生保護施設 盟親（京都府）
(2)　2019 年 8 月 20 日　更生保護施設 和衷会（大阪府）
(3)　2019 年 8 月 27 日　更生保護施設 佐世保白雲（長崎県）
(4)　2019 年 8 月 28 日　更生保護施設 梅香寮（福岡県）
(5)　2019 年 8 月 28 日　更生保護施設 福岡弥生寮（福岡県）
(6)　2019 年 9 月 2 日　更生保護施設 高坂寮（高知県）
(7)　2019 年 9 月 3 日　更生保護施設 徳島自立会（徳島県）
(8)　2019 年 9 月 9 日　更生保護施設 新潟川岸寮（新潟県）
(9)　2019 年 9 月 12 日　更生保護施設 草牟田寮（鹿児島県）
(10)　2019 年 9 月 13 日　更生保護施設 熊本自営会（熊本県）
(11)　2019 年 9 月 18 日　更生保護施設 美作自修会（岡山県）
(12)　2019 年 9 月 19 日　更生保護施設 備作恵済会古松園（岡山県）
(13)　2019 年 9 月 19 日　更生保護施設 With 広島（広島県）
(14)　2019 年 10 月 3 日　更生保護施設 大谷染香苑（北海道）
(15)　2019 年 10 月 4 日　更生保護施設 旭川清和荘（北海道）
(16)　2019 年 10 月 11 日　更生保護施設 親和寮（石川県）
(17)　2019 年 10 月 30 日　更生保護施設 羽陽和光会（山形県）
(18)　2019 年 12 月 26 日　更生保護施設 立正園（愛知県）
(19)　2020 年 1 月 14 日　更生保護施設 まこと寮（神奈川県）
(20)　2020 年 1 月 15 日　更生保護施設 両全会（東京都）
(21)　2020 年 1 月 16 日　更生保護施設 荒川寮（東京都）

- 調査期間　2019 年 8 月 19 日から 2020 年 1 月 16 日まで

- 調査事項
  - ① 貴施設の沿革，処遇内容，現状
  - ② 収容者確保に関する取組の有無・内容
  - ③ 処遇内容に関する指標の状況
  - ④ 機構で算出した収容率，平均在所日数，円満退所率，退所者無職率，退所先不明率等に関して，工夫や把握されている課題
  - ⑤ 関係機関との連携有無・内容（前方機関，協力雇用主，後方機関）
  - ⑥ 職員の勤務形態（直接処遇職員の範囲と勤務形態，従事者の給与水準・勤務実態）
  - ⑦ 職員の採用状況（人材確保の方法，状況）
  - ⑧ 事務処理，会計処理の体制（関与している人数や時間）
  - ⑨ 決算書等の数値について各種経営指標に係る内容
  - ⑩ 物品や給食材料等の調達の方法（一括調達，共同購入等）
  - ⑪ 業務委託の状況（給食，洗濯，清掃，会計業務，労務業務，その他）
  - ⑫ 施設の経営管理の方法（会議体の構成員，頻度，内容）
  - ⑬ 経営合理化に係る計画の有無
  - ⑭ 更生保護施設経営に必要な経営管理
    - ➢ 新たに経営に関与し始めた場合には最初に戸惑われた事項等
    - ➢ 施設運営で重視・定期的に管理すべき KPI（重要業績指標）や管理方法
    - ➢ 上記以外の更生保護施設の経営に特徴的なノウハウ
  - ⑮ 展望，要望等

4　更生保護関係団体によるクラウドファンディングへの実践支援の概要

まず，クラウドファンディングを実施する更生保護関係団体の選出については，法務省担当者と連携をしながら実施希望団体のリスト化・選定を行った。

●支援実施団体（12 団体）

更生保護施設
愛媛県更生保護会
紫翠苑
その他 1 団体
更生保護協会
沖縄県更生保護協会
更生保護女性会
京都府更生保護女性連盟
その他 2 団体
BBS 会
和歌山県 BBS 連盟
大阪・阿倍野地区 BBS 会
SGU 江別 BBS 会
八王子 BBS 会
その他 1 団体

●支援内容

その後各団体への実践支援にあたっては，実践前に各団体 2～6 回程度赴き，直接ヒアリングを行いながら支援を実施した。具体的な支援内容は以下の通りである。

① 合意・学習

クラウドファンディングの概要について等，クラウドファンディングに関する基礎的知識の共有を行い，代表者または担当者との面談を通して実施合意を形成。
なお，任意団体である更生保護関係団体については，5 月中に日本更生保護女性連盟の各ブロック代表や，日本 BBS 連盟の都道府県連盟会長へ事前に説明を行ったうえで，各団体へクラウドファンディングの説明を実施。

② 準備・企画

クラウドファンディング実施に向けて，自団体の活動を振り返ったり，現状を把握したりすることで，企画を行う体制を整備。

その上でクラウドファンディング実施に向けて必ず企画しなければならない内容（募集内容，目標金額，クラウドファンディング事業者の決定）のほか，プロジェクトのターゲットを設定することで目標達成のための戦略を策定。

③ 作成

クラウドファンディングを実施するにあたって作成すべきもの（クラウドファンディングプロジェクトページ，広報チラシ，SNS，内部対応マニュアル等）を準備。
なお，その際には更生保護について知見のない人でも理解・共感ができるようなコピーや，分かりやすい文章を作成していくための提案等の支援を行った。
※更生保護法人の場合は，寄付活動に係る申請書の作成についても支援を実施。

④ 広報

実施前より，SNS 等のオンラインでの広報や，チラシ配布等を中心としたオフラインでの広報を行うことで，クラウドファンディングにて資金を募集することを周知した。機構職員と各団体担当者で広報を行う先や日程を共有。

⑤ 実行

クラウドファンディングプロジェクト募集開始。掲載後はモニタリングを行い，支援金額の推移によっては，各団体へ訪問し方向性について検討するためのミーティングを実施。

⑥ フォロー

クラウドファンディング募集終了後のフォローとして，支援者の個人情報管理や，リターン送付の準備について，各団体担当者と進捗状況を共有しながら支援を行った。
※更生保護法人の場合は，寄付活動に係る報告についても法務省と連絡調整を実施。

5 「更生保護施設の効率的な運営マニュアル」の要点

「更生保護施設の効率的な運営マニュアル」（以下「マニュアル」という。）は，更生保護官署の皆様が継続保護事業者に助言等を行うことや，継続保護事業者が自主的に経営改善を図る際に利用する観点で作成した。また，更生保護施設の経営に新たに参画される役員及び職員向けに，更生保護施設とはどのような施設か等の事項についても紹介している。

本マニュアルは，更生保護施設の運営・経営状況の分析，窮境要因と今後のシミュレーション，経営再建・合理化に向けた具体策，各経費に関する支出効率化の具体的な取組例，更生保護施設経営の優良事例等を内容とするもので，更生保護施設の運営に関する詳細な分析から経営改善のために実践可能な具体例まで多岐にわたって盛り込んでいる。

6 「更生保護関係団体のためのクラウドファンディング実践マニュアル」の要点

「更生保護関係団体のためのクラウドファンディング実践マニュアル」（以下「マニュアル」という。）は，全国の各更生保護関係団体の担当者がより活動の幅を広げるための資金調達の方法として，クラウドファンディングを活用する際に利用する観点で作成した。

そのため，本マニュアルは更生保護関係団体が資金調達の重要性を理解し，クラウドファンディングに対する関心を高められるような構成とし，更生保護関係団体特有の事情や活動内容を考慮した内容を盛り込んだものとしている。

具体的には，更生保護関係団体の振り返り・近年の動向，ファンドレイジングの概要，クラウドファンディングの概要，クラウドファンディング実践マニュアル，各更生保護関係団体の挑戦事例を内容とするものである。

7　説明会（更生保護事業に関する地方別検討会）の開催結果

２月１２日　東北ブロック
２月１８日　北海道ブロック
２月２０日　中部ブロック
２月２６日　関東ブロック（※）
２月２７日　中国四国ブロック
３月　５日　九州ブロック（※）
３月　６日　近畿ブロック（※）
※2 月 26 日「関東」，3 月 5 日「九州」，3 月 6 日「近畿」については，新型コロナウィルス感染症の影響で中止となっており，振替等を調整中

8　定期進捗報告会議及び臨時打合せ等の開催結果報告書

各サブプロジェクトにおいて，実施した打合せは以下のとおり。

	更生保護施設の分析等	クラウドファンディング支援
6 月	3 日キックオフ MT	3 日キックオフ MT
7 月	18 日打合せ	2 日打合せ
8 月	15 日打合せ	26 日打合せ
9 月		27 日打合せ
10 月		28 日打合せ
11 月	6 日打合せ	12 日打合せ
12 月	24 日打合せ	5 日打合せ
1 月	21 日打合せ，27 日打合せ	22 日打合せ
2 月	4 日打合せ	28 日打合せ
3 月	5 日打合せ	

※上記他，保護局長レクを実施（更生保護施設の分析等業務：2 月 7 日，クラウドファンディング支援業務：3 月 11 日）

令和元年度「更生保護施設等更生保護関係団体の活動に係る
民間資金の活用の検討のための実態調査等業務」

業務実施結果報告書

独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター
〒105-8486
東京都港区虎ノ門四丁目 3 番 13 号 ヒューリック神谷町 9 階
TEL 03 - 3438 - 9932　FAX 03 - 3438 - 0371
Website https://www.wam.go.jp/hp/